

2020/2/16-2/22相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	荷は少ないが全体的には弱含み。12月から出荷のあるプリムラ類については厳しい。球根類もダボついてしまっている。ポロニアやエニシダ、ペラルゴニウムなどは引きがある。
	苗物	晴天に助けられずまず売れている。ネモフィラなども相場が上がってきた。バーベナなども見られるがさすがにまだ売れない。ランは量が増え非常に売れが鈍い。オステオはまずまずの売れ行き。
観 葉	大鉢・中鉢	中鉢は量も少ないためまずまずの相場となっている。大鉢は耐寒性のないものはやや厳しい。
	小鉢	スパティ・ゴッド・タニワタリなど植栽需要ものは動いてきた。
	ポット	月頭で相場は持ち直した。定番もののヘデラ・ワイヤー・シュガーバイン・ポトスなどを中心に引き合いがあった。
洋 蘭	コチョウラン	月頭は相場が戻ってきたものの、週中週末からは厳しい売れ行きに逆戻りした。ミディも注文等が少なく苦しい。大輪系5Fは入荷が少ないためまずまず売れているが3Fはかなり厳しくなっている。
	その他	数量が減ってきているため、シンピ・デンドロともは良品はそこそこ売れた。
	総括	らん展用の注文が思ったより少ない。ミディー系・大輪ともには厳しいが5F大輪は好調。3月まで苦しい時期が続くが量も少ないのでなんとか相場を維持していきたい。

販売状況コメント

寒さはあるが晴れの日が続いているため相場はこの時期にしてはまずまずとなっている。月替わりでランや観葉も動きが戻ってきており、花苗も好調。花鉢はプリムラ類やクリスマスローズが厳しいもののポロニアやランキュラスの引きが強い。来週は休市明けとなる。休市明けからは春物が増えてくる見込み。休み明けは春物を中心に動がでると思われるのでふとめのお荷をお願いしたい。

(株)フラワーオークションジャパン